



2020年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月10日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6323 URL <https://www.rorze.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤代 祥之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 岩瀬 好啓 (TEL) 084-960-0001
 定時株主総会開催予定日 2020年5月28日 配当支払開始予定日 2020年5月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年5月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期の連結業績 (2019年3月1日～2020年2月29日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	37,103	18.3	7,743	33.2	7,517	25.8	5,470	24.4
2019年2月期	31,368	△40.0	5,812	37.2	5,976	35.7	4,397	60.3

(注) 包括利益 2020年2月期 5,045百万円 (37.6%) 2019年2月期 3,665百万円 (7.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2020年2月期	円 銭 316 57	円 銭 316 21	% 23.9	% 14.7	% 20.9
2019年2月期	円 銭 254 48	円 銭 254 40	% 23.4	% 14.7	% 18.5

(参考) 持分法投資損益 2020年2月期 ー百万円 2019年2月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2020年2月期	百万円 54,777	百万円 28,571	% 46.2	円 銭 1,463 86
2019年2月期	百万円 47,319	百万円 23,941	% 43.5	円 銭 1,190 50

(参考) 自己資本 2020年2月期 25,297百万円 2019年2月期 20,573百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2020年2月期	百万円 6,659	百万円 △5,703	百万円 434	百万円 12,838
2019年2月期	百万円 △1,494	百万円 △4,670	百万円 9,262	百万円 11,538

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年2月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 25 00	円 銭 25 00	百万円 432	% 9.8	% 2.3
2020年2月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 30 00	円 銭 30 00	百万円 518	% 9.5	% 2.3
2021年2月期 (予想)	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 30 00	円 銭 30 00		% 8.2	

3. 2021年2月期の連結業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,460	33.4	4,431	0.4	4,366	3.5	3,305	12.7	191 29
通期	45,905	23.7	8,273	6.8	8,298	10.4	6,325	15.6	366 04

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2020年2月期	17,640,000 株	2019年2月期	17,640,000 株
2020年2月期	358,552 株	2019年2月期	358,519 株
2020年2月期	17,281,469 株	2019年2月期	17,281,533 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年2月期の個別業績 (2019年3月1日~2020年2月29日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	22,403	10.2	3,821	11.9	4,855	37.4	3,904	70.4
2019年2月期	20,335	63.5	3,416	72.3	3,534	△7.4	2,291	△7.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期	225 93	225 68
2019年2月期	132 57	132 53

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期	36,889	17,383	47.0	1,003 20
2019年2月期	32,637	13,896	42.5	802 36

(参考) 自己資本 2020年2月期 17,336百万円 2019年2月期 13,866百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. その他	19
(1) 生産、受注及び販売の状況	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資が堅調に推移し成長が持続したものの、昨年10月に実施された消費税率引上げの影響などにより、個人消費は低迷しました。一方、米中貿易摩擦など海外の不安定な情勢の継続に加え、新型コロナウイルスの影響が拡大しており、国内外の経済動向は不透明な状況となっております。

当業界におきましては、半導体デバイスの微細化への投資は進み、次世代高速通信規格5G、テレワークに向けた企業の設備投資などの需要増を背景にしたメモリー向け設備投資の拡大も期待されています。

このような状況の中、当連結会計年度の業績は、売上高37,103百万円（前期比18.3%増）、営業利益7,743百万円（前期比33.2%増）、経常利益7,517百万円（前期比25.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5,470百万円（前期比24.4%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業におきましては、メモリーメーカーによる3次元構造のNANDフラッシュメモリーやDRAMの生産拡大に向けた設備投資が積極的に行われたことにより、EFEM、ウエハソータの売上高は増加しました。この結果、売上高は36,285百万円（前期比17.3%増）、セグメント利益は8,130百万円（前期比29.5%増）となりました。

ライフサイエンス事業におきましては、細胞培養自動化装置の販売が国内外で好調に推移しました。この結果、売上高は817百万円（前期比92.0%増）、セグメント利益は51百万円（前期はセグメント損失83百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度に比べ7,457百万円増加し、54,777百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加3,581百万円、建物及び構築物の増加3,825百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,828百万円増加し、26,206百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加486百万円、借入金の増加851百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4,629百万円増加し、28,571百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加5,038百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、期首残高より1,299百万円増加となり、当連結会計年度末には12,838百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は6,659百万円（前期は1,494百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益7,504百万円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額3,624百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は5,703百万円（前期は4,670百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5,709百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は434百万円（前期は9,262百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金による収入3,239百万円、長期借入金の返済による支出2,453百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期
自己資本比率 (%)	51.4	52.5	50.2	43.5	46.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	46.6	164.4	126.0	59.0	104.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.8	1.1	—	—	2.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	39.6	197.9	—	—	197.7

自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

5 2018年2月期、2019年2月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

半導体・FPD関連装置事業におきましては、5Gの商用化などにより様々な分野での活用が引き続き期待されます。また、データセンター向けの設備投資も積極的に行われると見込んでおります。

ライフサイエンス事業におきましては、来たる再生医療の産業化に向けて展示会への出展など販売促進活動を引き続き展開してまいります。

これにより、2021年2月期の連結業績予想につきましては、売上高45,905百万円（前期比23.7%増）、営業利益8,273百万円（前期比6.8%増）、経常利益8,298百万円（前期比10.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6,325百万円（前期比15.6%増）を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルスが世界的に蔓延し、緊急事態宣言やロックダウン（都市封鎖）などの感染拡大防止策が世界各地で実施され、日常生活に深刻な影響を与える地域が増加しております。このため材料調達、生産、販売をはじめとした様々なリスクが考えられます。売上高及び利益はこの決算短信発表時（2020年4月10日）時点での予想に基づくものであることをご承知おきください。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題のひとつと認識しております。将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の維持を基本とし、業績の推移及び財務状況等を総合的に勘案して利益還元を行う方針であります。

なお、当期（2020年2月期）の配当金につきましては、上記の方針に基づき1株当たり年間配当金額30円の期末配当金を予定しております。

また、次期（2021年2月期）の配当金につきましては、当社グループ挙げて業績拡大と利益確保に努め、期末配当金30円を目指してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、今後のIFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,538,131	12,838,078
受取手形及び売掛金	7,828,748	11,410,015
商品及び製品	288,878	412,600
仕掛品	3,843,632	3,527,870
原材料及び貯蔵品	9,935,875	7,697,769
その他	476,249	523,811
貸倒引当金	△23,949	△114,197
流動資産合計	33,887,565	36,295,949
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,776,555	10,601,969
減価償却累計額	△3,459,939	△3,674,439
建物及び構築物 (純額)	3,316,616	6,927,529
機械装置及び運搬具	3,834,862	6,104,203
減価償却累計額	△1,332,754	△1,702,175
機械装置及び運搬具 (純額)	2,502,108	4,402,027
土地	2,578,286	3,912,195
リース資産	8,568	8,568
減価償却累計額	△1,249	△3,391
リース資産 (純額)	7,318	5,176
建設仮勘定	3,052,286	323,822
その他	921,433	1,736,421
減価償却累計額	△741,133	△895,931
その他 (純額)	180,300	840,489
有形固定資産合計	11,636,917	16,411,241
無形固定資産		
ソフトウェア	87,476	365,634
その他	153,051	203,988
無形固定資産合計	240,527	569,622
投資その他の資産		
投資有価証券	343,697	338,060
繰延税金資産	644,199	859,973
その他	641,490	368,724
貸倒引当金	△74,925	△66,330
投資その他の資産合計	1,554,462	1,500,427
固定資産合計	13,431,907	18,481,292
資産合計	47,319,473	54,777,241

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,567,610	3,054,419
短期借入金	8,898,198	9,881,632
リース債務	2,313	2,356
未払法人税等	1,170,667	1,186,504
未払消費税等	5,781	139,266
賞与引当金	536,343	473,257
役員賞与引当金	58,000	64,000
製品保証引当金	513,801	688,716
その他	1,244,822	2,228,447
流動負債合計	14,997,538	17,718,600
固定負債		
長期借入金	7,937,554	7,805,611
リース債務	5,708	3,456
役員退職慰労引当金	195,804	245,716
退職給付に係る負債	126,138	206,305
資産除去債務	110,908	221,134
その他	4,347	5,304
固定負債合計	8,380,462	8,487,528
負債合計	23,378,000	26,206,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,470,863	1,470,863
利益剰余金	18,210,429	23,249,114
自己株式	△53,674	△53,791
株主資本合計	20,610,392	25,648,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,754	84,102
為替換算調整勘定	△122,570	△435,406
その他の包括利益累計額合計	△36,815	△351,304
新株予約権	30,572	47,173
非支配株主持分	3,337,323	3,226,280
純資産合計	23,941,473	28,571,112
負債純資産合計	47,319,473	54,777,241

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
売上高	31,368,382	37,103,263
売上原価	20,817,693	23,820,297
売上総利益	10,550,689	13,282,965
販売費及び一般管理費	4,738,001	5,539,264
営業利益	5,812,687	7,743,701
営業外収益		
受取利息	25,930	28,793
受取配当金	4,750	5,250
為替差益	135,962	—
売電収入	65,105	63,522
受取家賃	18,847	29,661
受取ロイヤリティー	34,500	24,000
その他	46,620	21,047
営業外収益合計	331,716	172,274
営業外費用		
支払利息	25,919	33,683
為替差損	—	273,957
売電費用	31,347	29,856
デリバティブ損失	65,557	44,145
その他	45,167	16,570
営業外費用合計	167,991	398,214
経常利益	5,976,412	7,517,762
特別利益		
固定資産売却益	18,471	57,423
特別利益合計	18,471	57,423
特別損失		
固定資産売却損	31,583	—
固定資産除却損	27,422	70,701
減損損失	35,914	—
解約補償金	81,997	—
特別損失合計	176,918	70,701
税金等調整前当期純利益	5,817,965	7,504,484
法人税、住民税及び事業税	1,702,192	2,007,755
過年度法人税等	1,229	222,837
法人税等調整額	△233,968	△239,995
法人税等合計	1,469,453	1,990,597
当期純利益	4,348,512	5,513,886
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△49,330	43,164
親会社株主に帰属する当期純利益	4,397,843	5,470,722

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
当期純利益	4,348,512	5,513,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119,329	△1,652
為替換算調整勘定	△563,644	△467,043
その他の包括利益合計	△682,974	△468,695
包括利益	3,665,538	5,045,191
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,957,821	5,156,233
非支配株主に係る包括利益	△292,282	△111,042

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	982,775	1,484,948	14,188,544	△53,393	16,602,873
会計方針の変更による 累積的影響額			△30,326		△30,326
会計方針の変更を反映 した当期首残高	982,775	1,484,948	14,158,218	△53,393	16,572,547
当期変動額					
剰余金の配当			△345,632		△345,632
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,397,843		4,397,843
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△14,084			△14,084
自己株式の取得				△281	△281
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△14,084	4,052,211	△281	4,037,845
当期末残高	982,775	1,470,863	18,210,429	△53,674	20,610,392

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	205,084	198,122	403,206	13,102	3,828,071	20,847,255
会計方針の変更による 累積的影響額						△30,326
会計方針の変更を反映 した当期首残高	205,084	198,122	403,206	13,102	3,828,071	20,816,928
当期変動額						
剰余金の配当						△345,632
親会社株主に帰属する 当期純利益						4,397,843
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						△14,084
自己株式の取得						△281
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△119,329	△320,692	△440,022	17,469	△490,748	△913,300
当期変動額合計	△119,329	△320,692	△440,022	17,469	△490,748	3,124,544
当期末残高	85,754	△122,570	△36,815	30,572	3,337,323	23,941,473

当連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	982,775	1,470,863	18,210,429	△53,674	20,610,392
当期変動額					
剰余金の配当			△432,037		△432,037
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,470,722		5,470,722
自己株式の取得				△116	△116
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	5,038,685	△116	5,038,569
当期末残高	982,775	1,470,863	23,249,114	△53,791	25,648,961

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	85,754	△122,570	△36,815	30,572	3,337,323	23,941,473
当期変動額						
剰余金の配当						△432,037
親会社株主に帰属する 当期純利益						5,470,722
自己株式の取得						△116
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△1,652	△312,836	△314,488	16,601	△111,042	△408,929
当期変動額合計	△1,652	△312,836	△314,488	16,601	△111,042	4,629,639
当期末残高	84,102	△435,406	△351,304	47,173	3,226,280	28,571,112

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,817,965	7,504,484
減価償却費	564,391	912,444
無形固定資産償却費	45,435	48,389
減損損失	35,914	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14,673	82,041
受取利息及び受取配当金	△30,680	△34,043
支払利息	25,919	33,683
為替差損益 (△は益)	225,290	40,025
デリバティブ損益 (△は益)	65,557	44,145
有形固定資産除却損	27,422	70,701
有形固定資産売却損益 (△は益)	13,112	△57,423
売上債権の増減額 (△は増加)	△381,370	△3,624,194
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,968,138	2,076,733
仕入債務の増減額 (△は減少)	△79,460	512,973
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△105,896	△107,162
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	443,464	1,129,827
その他	△84,394	237,777
小計	△370,794	8,870,404
利息及び配当金の受取額	29,597	35,094
利息の支払額	△26,717	△31,800
法人税等の支払額	△1,126,344	△2,214,287
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,494,259	6,659,411
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,463,965	△5,709,858
有形固定資産の売却による収入	21,677	147,885
無形固定資産の取得による支出	△48,343	△372,960
投資有価証券の取得による支出	△105,122	—
投資有価証券の売却による収入	—	3,100
その他	△75,096	227,873
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,670,850	△5,703,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,480,180	82,990
長期借入れによる収入	8,100,000	3,239,500
長期借入金の返済による支出	△1,802,590	△2,453,519
配当金の支払額	△345,632	△432,037
非支配株主への配当金の支払額	△18,101	—
自己株式の取得による支出	△281	△116
子会社の自己株式の取得による支出	△148,911	—
リース債務の返済による支出	△1,761	△2,209
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,262,902	434,607
現金及び現金同等物に係る換算差額	△212,013	△90,111
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,885,779	1,299,947
現金及び現金同等物の期首残高	8,652,351	11,538,131
現金及び現金同等物の期末残高	11,538,131	12,838,078

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものとあります。

当社グループは、製品の種類別に事業を展開しており、「半導体・FPD関連装置事業」及び「ライフサイエンス事業」の2つを報告セグメントとしております。

「半導体・FPD関連装置事業」は、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行い、「ライフサイエンス事業」は、創薬業界などにおける細胞培養装置の開発・製造・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	30,942,548	425,834	31,368,382	—	31,368,382	—	31,368,382
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,413	—	13,413	3,595	17,009	△17,009	—
計	30,955,962	425,834	31,381,796	3,595	31,385,392	△17,009	31,368,382
セグメント利益 又は損失(△)	6,276,242	△83,543	6,192,698	△82,131	6,110,567	△297,880	5,812,687
セグメント資産	44,439,578	624,408	45,063,987	397,655	45,461,642	2,031,667	47,493,310
その他の項目							
減価償却費	594,675	3,555	598,230	11,595	609,826	—	609,826
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	4,477,259	9,359	4,486,619	25,688	4,512,308	—	4,512,308

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△297,880千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産の調整額2,031,667千円は、各報告セグメントに帰属していない全社資産であり、連結財務諸表提出会社の余資運用資金(現金及び預金)であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,285,597	817,666	37,103,263	—	37,103,263	—	37,103,263
セグメント間の内部 売上高又は振替高	148,143	—	148,143	—	148,143	△148,143	—
計	36,433,740	817,666	37,251,407	—	37,251,407	△148,143	37,103,263
セグメント利益 又は損失 (△)	8,130,338	51,722	8,182,060	△98,288	8,083,772	△340,070	7,743,701
セグメント資産	48,669,291	907,619	49,576,911	250,477	49,827,389	4,949,852	54,777,241
その他の項目							
減価償却費	932,943	18,299	951,242	9,591	960,833	—	960,833
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	6,272,721	2,234	6,274,956	4,244	6,279,200	—	6,279,200

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△340,070千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産の調整額4,949,852千円は、各報告セグメントに帰属していない全社資産であり、連結財務諸表提出会社の余資運用資金（現金及び預金）であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	半導体・FPD関連装置事業				ライフサイエンス事業	合計
	半導体関連装置	FPD関連装置	モータ制御機器	部品・修理他		
外部顧客への売上高	23,543,758	3,320,448	113,209	3,965,132	425,834	31,368,382

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	台湾	中国	韓国	米国	ベトナム	その他の地域	合計
4,852,094	4,882,144	6,590,730	3,950,289	7,331,087	1,183,798	2,578,238	31,368,382

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	韓国	ベトナム	その他の地域	全社・消去	合計
3,076,669	2,722,107	5,728,164	118,041	△8,065	11,636,917

(注) 「全社・消去」の金額は、固定資産の未実現利益の消去によるものであります。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
Applied Materials, Inc.	5,194,011

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	半導体・FPD関連装置事業				ライフサイエンス事業	合計
	半導体関連装置	FPD関連装置	モータ制御機器	部品・修理他		
外部顧客への売上高	28,894,071	4,108,026	88,249	3,195,249	817,666	37,103,263

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	台湾	中国	韓国	米国	シンガポール	その他の地域	合計
4,771,383	9,294,742	6,256,579	3,912,800	8,531,964	1,972,942	2,362,849	37,103,263

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	韓国	ベトナム	その他の地域	全社・消去	合計
2,967,309	4,902,949	7,350,123	1,194,701	△3,841	16,411,241

(注) 「全社・消去」の金額は、固定資産の未実現利益の消去によるものであります。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, Ltd.	5,503,793
Applied Materials, Inc.	5,440,302

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:千円)

	半導体・FPD関連装置事業	ライフサイエンス事業	その他	合計
減損損失	—	6,970	28,943	35,914

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
1株当たり純資産額	1,190円50銭	1,463円86銭
1株当たり当期純利益	254円48銭	316円57銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	254円40銭	316円21銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
1株当たり当期純利益		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	4,397,843	5,470,722
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	4,397,843	5,470,722
普通株式の期中平均株式数 (株)	17,281,533	17,281,469
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数 (株)	5,663	19,414
(うち新株予約権 (株))	(5,663)	(19,414)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	23,941,473	28,571,112
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	3,367,895	3,273,454
(うち新株予約権 (千円))	(30,572)	(47,173)
(うち非支配株主持分 (千円))	(3,337,323)	(3,226,280)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	20,573,577	25,297,657
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 (株)	17,281,481	17,281,448

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当連結会計年度における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)		
	品目	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
半導体・FPD関連装置事業			
	半導体関連装置	18,941,964	119.2
	FPD関連装置	3,823,292	96.2
	モータ制御機器	51,627	68.0
	計	22,816,884	114.4
ライフサイエンス事業		427,853	136.1
合計		23,244,737	114.7

- (注) 1. 金額は、製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当連結会計年度における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)				
	品目	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
半導体・FPD関連装置事業					
	半導体関連装置	28,547,678	114.0	10,446,580	96.2
	FPD関連装置	7,052,958	154.6	4,889,306	251.5
	計	35,600,636	120.3	15,335,887	119.8
ライフサイエンス事業		763,709	265.1	212,439	213.0
合計		36,364,346	121.7	15,548,326	120.5

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	
	品目	前年同期比 (%)
半導体・FPD関連装置事業	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
半導体関連装置	28,894,071	122.7
FPD関連装置	4,108,026	123.7
モータ制御機器	88,249	78.0
部品・修理 他	3,195,249	80.6
計	36,285,597	117.3
ライフサイエンス事業	817,666	192.0
合計	37,103,263	118.3

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)		当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	
	販売高 (千円)	割合 (%)	販売高 (千円)	割合 (%)
Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, Ltd.	—	—	5,503,793	14.8
Applied Materials, Inc.	5,194,011	16.6	5,440,302	14.7

(注) 1. Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, Ltd. に対する前連結会計年度の売上高は、1,274,924千円 (総販売実績に対する割合4.1%) であります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。